

●繰り返し使用する器具は超音波洗浄後にオートクレーブ（高圧蒸気）
滅菌しています。

耐熱性のある再生機器は高圧蒸気滅菌を行う必要があります。

エチレンオキサイドガスでも滅菌は可能ですが、機器が管腔構造を有する場合は残留水分にエチレンオキサイドガスが吸着し、滅菌の保証ができません。

従って管腔構造を有するものにおいては、水分を十分に取り除いてから高圧蒸気滅菌を行うことが必要です。